



禁煙週間にたばこバイバイ

5月31日の世界禁煙デーから1週間の禁煙週間に合わせて、市役所市民ロビーで「バイバイたばこキャンペーン2011」が開催されました。禁煙に関するパネル展示や禁煙相談、アンケートや歯科健診などが行われ、市役所を訪れた人が足を止めていました。(6月1・2日)

水道フェアで水への理解を

水道週間にちなみ、「水」についての理解を深めてもらおうと市役所市民ロビーで水道フェアが開催されました。フェアでは水道水(高度浄水処理水)と市販のペットボトルの試飲や水道についての相談会などが行われました。訪れた人は職員から説明を受け、水道水について理解を深めていました。(6月3日)



試食コーナーなどに長蛇の列

食肉に対する正しい知識を普及し、食肉流通の促進を図るため、第9回南大阪ミートフェアが南大阪食肉地方卸売市場で開催されました。当日は食欲をそそる匂いが漂う中、焼き肉の試食コーナー(写真)や国産牛肉の即売会、「まったく愛っ娘」など地場野菜の即売会などに、家族連れなど大勢の人が詰めかけました。(5月29日)



公用車などに盗難防止ネジ取り付け

市と松原警察署、自動車整備振興会商工組合松原地区会が合同で「ナンバープレート盗難防止ネジ無料取付キャンペーン」を松原市役所で実施しました。当日は、公用車などへの盗難防止ネジの取り付け(写真下)やマッキーによるご当地ナンバープレートの交付式(写真左)が行われました。(5月28日)



ひまわり作業所を訪問

医療・介護の現場や、災害時や緊急時に使用できる携帯用使い捨てトイレを製造しているひまわり作業所(天美南)を澤井宏文市長が訪問し、作業を見学しました(写真左)。この携帯トイレは一般社団法人全日本ヒューマンサポートが障害者の自立支援を目指し、製造を依頼しているもので、市にも寄贈していただきました(写真下=市長に目録を渡す理事長の青木洋実さんと役員でもあるタレントのタージンさん)。(5月12日)



この経験を今後の糧に

6月13日からの1週間、国家公務員初任行政研修の一環として防衛省、国土交通省、環境省の職員が、各省では行わない市民と直接対応する窓口業務や現場作業など市役所業務の実務体験をしました。この日は、澤井市長と懇談が行われ、市長は「これから国の業務を担っていくことになると思いますが、この研修で得たことを活かして、地方自治体のことも考えられる職員になってほしい」と言葉を贈りました。(6月16日)

連携して消防訓練

危険物安全週間を迎え、危険物施設での火災を想定した消防合同訓練が近鉄バス株式会社松原営業所で行われました。当日はバスの運転手が意識を失い、別車両に衝突、漏れた燃料に引火し、火災が発生した想定で、消防隊員と近鉄バス従業員が負傷者の救出や消火活動など連携しながら訓練を行いました。(6月10日)

